

学校運営協議会議事録

校名	府立大阪ビジネスフロンティア高等学校
校長名	堀内 泉

開催日時	令和8年1月22日（木）16:00～17:00
開催場所	第1会議室
出席者(委員)	委員6名
出席者(学校)	校長、事務長、教頭、首席、教務主任、進路指導主事
傍聴者	なし
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度 学校経営計画及び学校評価 ・令和7年度 進路速報 ・検定合格者数中間報告② ・学校教育自己診断集計結果 ・働き方改革の取り組みを推進する ・授業アンケート ・令和8年度 学校経営計画
備考	特になし

議題等(次第順)
<ol style="list-style-type: none"> 1 開式の辞 2 令和7年度学校評価（案） 3 令和8年度学校経営計画（案） 4 協議・意見交換 5 閉会の辞
協議内容・承認事項等（意見の概要）
<ul style="list-style-type: none"> ・学校評価において、3年生の就職希望者が減少するなか、需要は増加傾向にあると考えている。 ・資格取得率の減少について、要因はなにがあるか。 ・大学からの資格要求はどのような傾向があるのか。 ・働き方改革について、一定の効果が出ているが、これ以上は抜本的な改革が必要では。 ・SNSの更新について、中学校でも、私物端末禁止の影響が大きくある。 ・PTA広報誌コンクール入賞について、これからも継続して取り組みたい。 ・PTAの活動を学校Webサイトなどに掲載することを検討いただけないか。 ・大阪市立から大阪府立になり、4年が経過する。どのように変化があったか。 ・卒業した生徒が在校生へ近況やアドヴァイスを伝える場はあることが望ましい。 ・令和8年度学校経営計画（案）について承認を得た。

次回の会議日程	
日時	
会場	

学校運営協議会議事録

校名	府立大阪ビジネスフロンティア高等学校
校長名	堀内 泉

開催日時	令和7年11月27日（木）16:00～17:00
開催場所	第1会議室
出席者(委員)	委員4名
出席者(学校)	校長、事務長、教頭、首席、グローバルビジネス科長、教務主任、進路指導主事
傍聴者	なし
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・学校経営計画及び学校評価 ・進路速報 ・資格取得状況 ・働き方改革の取り組みを推進する ・第2次大阪府教育振興基本計画 前期事業計画に基づく意識調査 ・令和8年度入学生からの教育課程の見直しについて ・コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動の効果に関する調査
備考	特になし

議題等(次第順)
1 開式の辞 2 学校経営計画 進捗状況 3 協議・意見交換 4 閉会の辞
協議内容・承認事項等（意見の概要）
・学校経営計画 進捗状況について承認を得た。 ・簿記検定について、日本商工会議所検定と、全国商業検定協会検定両検定を受験するが、それぞれの検定取得に向けての考え方についてのご質問をいただいた。 ・DXハイスクール推進事業に係る新しい取り組みについて、継続した取り組みを望むとご意見をいただいた。 ・連携大学に進学後、高校で学べたことを継続して実施できている実感があるとの報告をいただいた。 ・令和8年度入学生よりの教育課程の変更についてご意見をいただいた。

次回の会議日程	
日時	・ 1月22日（木） 16時より
会場	・ 第1会議室

学校運営協議会議事録

校名	府立大阪ビジネスフロンティア高等学校
校長名	堀内 泉

開催日時	令和7年6月12日（木）16:00～17:00
開催場所	第1会議室
出席者(委員)	委員5名
出席者(学校)	校長、事務長、教頭、首席、学科長、教務主任、進路指導主事
傍聴者	なし
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校運営協議会座席表・委員名簿 ・ 学校運営協議会 実施要項 ・ 学校経営計画及び学校評価 ・ 学校教育計画 ・ スクールミッション・スクールポリシーに関する資料 ・ 年間行事予定 ・ Students Handbook ・ 進路指導関係資料 ・ 資格取得計画
備考	特になし

議題等(次第順)

- 1 開式の辞
- 2 本校の現状報告
- 3 協議・意見交換
- 4 閉会の辞

協議内容・承認事項等（意見の概要）

・時代によって実績が変化することについて。教える先生の変化や、「なぜしなければならないのか」という理由付け、丁寧な説明の必要性（時間がかかるが重要）について指摘があった。働き方改革との関連性も触れられた。

・計画に追いついていけない生徒、下位層への対応策やアドバイスを頂きたい。親よりも教員からの意見が通ることがあるとの意見もあった。

・学校全体が忙しい環境であることを感じているとの意見あり。

・簿記検定受験に関する試験形式について（紙かCBTか）質問があった。学校はCBTを推奨しており、事前準備や取り組みがしやすい点を挙げた。また、選択する理由として、費用が安いことと、受けられる回数が多いことがあると回答があった。

・年間行事が多いことによる忙しさについて言及あり。姉妹校は海外のことか、母語が英語でなくても交流は英語で行うのか、予算上のバックアップがあるのか質問あり。生徒一人10万円、教員旅費フォローがあると回答があった。

・学校の取り組みにおいて、卒業生との交流が大切であり、同窓会が重要な資源であることにも触れられた。

・入試改革における特色枠やアドミッションポリシーの変更について、より客観的な指標となるよう検討を進めているなかにおいて、学校運営協議委員に意見を伺った。

次の会議日程

日時	・11月27日（木） 16時より
会場	・第1会議室